図書館だより

NO. 184　2013年8月号
（2013年8月1日発行）

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1
ホームページ　http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/

団体貸出利用について

はつかいち市民図書館・大野図書館・さいき図書館では、廿日市市内に読書活動拠点のある団体（例：読書会・読み聞かせボランティア・学校・保育園・公民館・児童会等）に団体貸出を行っています。

《貸出対象》
廿日市市内に活動拠点のある団体

《貸出期間》
2ヵ月

《貸出冊数》
200冊

※視聴覚資料は個人視聴用なので貸出できません。

利用をご希望の方は、
カウンターまでお尋ね下さい

今月の展示

《さくらぴあ展示》

『原爆の傷痕』

８月１日（木）～９月１日（日）まで行われる、はつかいち美術ギャラリーの今年１７回目となる平和美術展は、殿敷（とのしき）侃（ただし）の「現代社会への警鐘（メッセージ）」です。

この美術展に合わせて、原爆や平和に関する資料を集めて展示しています。

《中央展示》

『この本おもしろいよ』

小学生・中学生向けに、夏休みにオススメの本を集めて展示しています。小学生低学年・中学年・高学年、そして中学生のそれぞれの年代に合わせて、たくさんの本を用意しました。

※リストも配布しています。

《テーマ展示》

『しあわせに生きたい』

８月は人権同和問題啓発強調月間です。

偏見や差別、そして虐待などで、誰かのしあわせに生きるための権利（人権）がおびやかされているかもしれません。

この機会に身近なことから人権について考えてみませんか？

展示期間：7月26日（金）～8月21日（水）

「子ども司書」養成講座実地研修がありました！

廿日市市教育委員会主催で、平成２５年度「子ども司書」養成講座が実施されています。
　はつかいち市民図書館では、７月２７日（土）・２９日（月）・３０日（火）の３日間、市内小学６年生４人の子ども司書が実地研修を行いました。

返却された本を本棚に戻しています。

汚損した資料に表示の紙を貼り付けています。

　読み聞かせの絵本を選んだり、カウンターで返却や貸出を行ったり、本に透明なブックカバーをつけたり、図書館のいろんな仕事を体験しました。
　次回は９月７日（土）に全体研修が行われる予定です。

８月２１日（水）～２８日（水）の期間（土日を除く）、四季が丘中学校及び野坂中学校の生徒４名が、はつかいち市民図書館に職場体験にやってきます。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

＊＊＊　今月の新刊（一般書）　＊＊＊

図書館には１カ月に約５００冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

『図書館に通う』　宮田昇/著　みすず書房　010.4/ミ
『今やる人になる４０の習慣』　林修/著　宝島社　159/ハ
『世界遺産でわかる世界の歴史』　宮崎正勝/著　平凡社　209/セ
『ネット選挙のすべて』　飯田泰士/著　明石書店　314.8/イ
『戦闘技術の歴史』４　創元社　391.2/セ
『人類２０万年遙かなる旅路』　アリス・ロバーツ/著　文藝春秋　469.2/ロ
『脳が冴える快眠法』　茂木健一郎/著　日本能率協会マネンジメントセンター　498.3/モ
『ミシュランガイド広島 2013』　日本ミシュランタイヤ　596/ミ
『HIROSHIMA　SWEETS　BOOK』　ザメディアジョン　596.6/ヒ
『できる大人のモノの言い方大全』　話題の達人倶楽部/編　青春出版　809.2/テ
『世界地図の下書き』　朝井リョウ/著　集英社　F/ア
『泣き童子（わらし）』　宮部みゆき/著　文藝春秋　F/ミ
『徒然ノ冬』　佐伯泰英/著　双葉社　BF/サ

新刊　こどものほん

『ふしぎなボジャビのき』

ﾀﾞｲｱﾝ・ﾎﾌﾏｲｱｰ/再話　ﾋﾟｰﾄ･ﾌﾛﾌﾞﾗｰ/絵　さくまゆみこ/訳　光村教育図書　E/ﾌ

日照りが続く草原で、腹ペコの動物たちはおいしそうな赤い実をつけた木を見つけますが、巨大なヘビが巻きついていて近寄れません。ヘビにどいてほしいと頼むと、「木の名前を言ってごらん」と言います。動物たちは次々に木の名前を知るライオンの元を訪ね教えてもらうのですが、その帰り道で忘れてしまいます。くり返しが楽しいアフリカの昔話です。

『江戸の子どもちょんまげのひみつ』

菊地ひと美/作　偕成社　E/ｷ

江戸時代、頭をそりまげを結うのは、大人のしるしでした。生まれてから、15 歳で大人としてちょんまげを結うまでの、年齢ごとの髪型の違いが、ひと目で分かる絵本です。今の成人式にあたる「元服」の儀式など当時の男の子の暮らしや、ちょんまげの結い方も分かります。今の関取の髪型のもとになった「大銀杏（おおいちょう）」など大人のいろいろなちょんまげの名前と特徴も載っています。

その他の新刊

シリーズ「このプロジェクトを追え！」深光富士男/文　佼成出版社

『ハイパーレスキュー災害現場へ走れ！』317/ﾌ『成田国際空港フライト準備 OK！』687/ﾌ

『少年口伝隊一九四五』井上ひさし/著　ヒラノトシユキ/絵　講談社　912/ｲ

『メルヘンビルダー フィッシャーが描いたグリムの昔話』グリム/著　ハンス・フィッシャー/絵　佐々梨代子、野村泫/訳　こぐま社　943/ｸ

ミニブックトーク　旅はいつでもドキドキ・わくわく！

みなさんはこの夏、野外活動に参加したり、家族で旅行をしたり、友だちと冒険に出かけたりしましたか？　本の中の主人公たちは色々な場所で、不思議な旅やちょっと怖い旅をしていますよ。

ひとり旅が好きなケンは特急マリン号で旅に出ますが、隣の席に乗ってきたのは、なんとサンゴロウという名の黒ねこ！　戸惑うケンにサンゴロウは弁当を分けてくれ、宝探しの旅に誘います。そして二人は宝の地図を手に、うみねこ族の宝が眠る砂浜の岩山へとやってきますが、切り立ったガケが行く手を阻みます。さて、二人は宝物を手にできるのでしょうか？（①）

旅先で道を調べるには地図が便利ですね。小学５年生のぼくとシンちゃんは初めての地図旅行に出かけました。出発点の駅を降りると地図にはない道があり二人は戸惑いますが、地図と実際の道の方角を確かめながら８キロ先の灯台を目指します。二人が歩いた道を絵の上でたどりながら、地図記号や等高線などの基本的な地図の知識も学べます。地図を見ながら旅した気分を味わえますよ。（②）

夏の旅には海もいいですね。魔法の自動車チキチキバンバンに乗り海へ出かけたポットさん一家は、潮が満ちて海上に取り残されてしまいます。けれどもチキチキバンバンがモーターボートのように海面を走り、命を助けられた一家は、そのまま海を渡って初めての海外旅行にフランスへと向かいます。ところがたどり着いた場所には巨大な崖がそびえ立ち、崖下のほら穴には侵入者をおどかす仕掛けがたくさんありました。一体何者がほら穴のひみつを守ろうとしているのか？　そして一家はひみつを解き明かすことができるのでしょうか。（③）

①『黒ねこサンゴロウ１　旅のはじまり』竹下文子/作　鈴木まもる/絵　偕成社　913/ﾀ
（シリーズ１～5あり。低学年から楽しめる冒険物語です。）

②『ぼくらの地図旅行』那須正幹/ぶん　西村繁男/え　福音館書店　448/ﾅ

③『チキチキバンバン２　海辺の大ぼうけん』イアン・フレミング/さく　ジョン・バーニンガム/え　こだまともこ/やく　あすなろ書房　933/ﾌ（シリーズ１～3あり。中学年から楽しめます。）

たかはしきよし絵本原画展示中

夏休み特別企画

展示期間：平成25年7月26日（金）～9月1日（日）

たかはしきよしさんの切り絵による絵本の原画を、図書館内児童コーナーにて展示しています。
印刷された絵本では表現できない、切り絵で作られた作品の良さをぜひご鑑賞ください。

《展示作品》

得田之久　ぶん
たかはしきよし　え
福音館書店

得田之久　ぶん
たかはしきよし　え
福音館書店

たかはしきよし（高橋清）氏プロフィール

画家。京都府出身、千葉県在住。油彩、動植物画、童画など幅広く手掛け、イラスト・絵本に発表。
絵本に「道ばたの四季」「夏の虫・夏の花」「冬の虫・冬の自然」「ぼく、だんごむし」、挿絵に「小さな雑木林のたんけん」「ファーブル昆虫記」などがある。

＊＊

8月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 ◎	3
4	5	6	7	8	9	10 ☆
11	12	13	14	15	16 ◎	17
18	19	20	21	22 休館	23	24 ☆
25	26	27	28	29	30	31

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児
【時間】１回目　11時～
　　２回目　11時30分～

※相談窓口で整理券をお渡ししています。
カウンターにお問い合わせください。

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年
【時間】１１時～

※場所はいずれも図書館会議室です。